

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.41 2016 No.1
平成 28 年 2 月発行



今号の内容 平成 27 年 10 月～12 月までに検査した

残留農薬検査結果

放射性物質検査結果

抗菌性物質検査結果

総水銀検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所
TEL 045-441-1153

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kensajo/>

1 残留農薬検査

平成 27 年 10 月から 12 月までに 17 種農産物(34 検体)の残留農薬検査を行いました。そのうち本場市場収去分が 21 検体、南部市場跡地からの収去分が 13 検体でした。農薬を検出した農産物は10 検体(20 農薬)でしたが違反等はありませんでした。

農産物別による検体数

検体名	検体数	農薬検出 検体数
1 トマト	4	1
2 ミカン	4	1
3 キュウリ	3	2
4 ハクサイ	3	1
5 レタス	3	1
6 キャベツ	2	1
7 サツマイモ	2	
8 セロリ	2	2
9 ダイコン	2	
10 ニンジン	2	
11 イチゴ	1	
12 イチジク	1	
13 ナガイモ	1	
14 ナシ	1	
15 ブロッコリー	1	
16 ホウレンソウ	1	
17 リンゴ	1	1
計	34	10

産地別検体数

産地	検体数	農薬検出 検体数
1 茨城県	7	2
2 千葉県	6	
3 静岡県	5	2
4 神奈川県	4	1
5 群馬県	3	1
6 栃木県	2	
7 和歌山県	2	1
8 宮崎県	1	1
9 熊本県	1	
10 山形県	1	1
11 青森県	1	1
12 長野県	1	
計	34	10

残留農薬検査結果

品名	産地	収去日	収去部署	検出農薬	検出値(基準値)ppm
1 イチゴ	栃木県	11/26	本場市場		不検出
2 イチジク	静岡県	11/2	南部跡地		不検出
3 キャベツ	群馬県	10/5	南部跡地	プロシミドン	0.01(2以下)
4 キャベツ	神奈川県	11/26	本場市場		不検出
5 キュウリ	神奈川県	10/5	南部跡地		不検出
6 キュウリ	宮崎県	11/12	本場市場	クロルフェナピル	0.02(0.5以下)
7 キュウリ	神奈川県	11/26	本場市場	クロルフェナピル プロシミドン メタラキシル及びメフェノキサム	0.12(0.5以下) 0.15(5以下) 0.19(1以下)
8 サツマイモ	千葉県	11/26	本場市場		不検出
9 サツマイモ	茨城県	12/3	南部跡地		不検出
10 セロリ	静岡県	12/17	本場市場	クレソキシムメチル クロルフェナピル アゾキシストロビン チアメトキサム	0.92(15以下) 0.14(3以下) 0.38(30以下) 0.03(1以下)
11 セロリ	静岡県	12/17	本場市場	クレソキシムメチル クロルフェナピル	0.03(15以下) 0.02(3以下)
12 ダイコン	千葉県	11/2	南部跡地		不検出
13 ダイコン	神奈川県	12/3	南部跡地		不検出
14 トマト	千葉県	10/5	南部跡地		不検出
15 トマト	山形県	11/12	本場市場	ビフェントリン ボスカリド クロチアニジン	0.04(0.5以下) 0.46(5以下) 0.01(3以下)
16 トマト	千葉県	12/3	南部跡地		不検出
17 トマト	熊本県	12/17	本場市場		不検出
18 ナガイモ	茨城県	11/26	本場市場		不検出
19 ナシ	栃木県	11/12	本場市場		不検出
20 ニンジン	千葉県	11/26	本場市場		不検出
21 ニンジン	千葉県	12/17	本場市場		不検出
22 ハクサイ	長野県	10/5	南部跡地		不検出
23 ハクサイ	茨城県	11/2	南部跡地	ボスカリド	0.04(40以下)
24 ハクサイ	茨城県	11/12	本場市場		不検出
25 ブロッコリー	群馬県	11/26	本場市場		不検出
26 ホウレンソウ	群馬県	11/12	本場市場		不検出
27 ミカン	静岡県	10/5	南部跡地		不検出

品名	産地	収去日	収去部署	検出農薬	検出値(基準値)ppm
28 ミカン	和歌山県	11/12	本場市場	イミダクロプリド	0.01(0.3以下)
29 ミカン	静岡県	12/3	南部跡地		不検出
30 ミカン	和歌山県	12/17	本場市場		不検出
31 リンゴ	青森県	12/17	本場市場	トリフロキシストロビン	0.02(3以下)
				ボスカリド	0.04(2以下)
				ピラクロストロビン	0.01(1以下)
32 レタス	茨城県	11/2	南部跡地	チアメトキサム	0.01(3以下)
33 レタス	茨城県	11/12	本場市場		不検出
34 レタス	茨城県	12/17	本場市場		不検出

検査項目は別添

検出した農薬について

農薬名	特徴
アゾキシストロビン ストロビルリン系殺菌剤	病原菌の増殖に共通なエネルギー合成を阻害します。それによって作物の主要な病害に対して高い効果を示します。糸状菌(べん毛菌類、担子菌類、子のう菌類、不完全菌類)に高い効果を示します。
イミダクロプリド ネオニコチノイド系 殺虫剤	バイエル クロップサイエンス(株)で合成・開発された、新しい系統の殺虫剤で、りんご、なし、ももなどの果樹類、野菜のアブラムシ類に対して優れた効果と残効性があります。ぶどうではチャノキイロアザミウマ、フタテンヒメコバイなど主要害虫にも高い防除効果を示します。また、難防除害虫のミナミキイロアザミウマ、タバココナジラミも的確な防除が可能です。
クレソキシムメチル ストロビルリン系殺菌剤	各種作物のうどんこ病菌に優れた効果を示しますが、ねぎのさび病菌など他の重要な病害にも幅広い活性が認められています。きのこ由来の有効成分で植物病原菌の細胞内のミトコンドリアに作用しエネルギーとなるATP合成を阻害し、結果的に病原菌を死滅させる殺菌剤でかんきつのそうか病、黒点病などに効果がある
クロチアニジン ネオニコチノイド系殺虫剤	昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。クロチアニジンはクロチアニジンという農薬でもあり、チアメトキサムの代謝物でもあります。そして、基準値にはチアメトキサム由来のクロチアニジン残留を含むとなっています
クロルフェナピル ピロール系殺虫剤	1998年にアメリカンサイアナミッド社(現 BASF 社)により開発されたピロール環を有する殺虫剤(殺ダニ剤)である。ミトコンドリアにおける酸化のリン酸化反応のうち、リン酸化のみを阻害し、酸化のリン酸化を共役阻害することによって殺虫作用を示すと推察されている。コナガ・ミナミキイロアザミウマ・ナミハダニ・カンザワハダニなどの、難防除害虫に対して高い防除効果を示します。 商品名:コテツ
チアメトキサム ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に結合し、神経の異常興奮を引き起こし、虫を死に至らしめる
トリフロキシストロビン ストロビルリン系殺菌剤	トリフロキシストロビンは、はじめノバルティス社により開発され、その後バイエル社によって開発されたストロビルリン系殺菌剤である。病原菌に対しミトコンドリアの電子伝達系を阻害することにより、胞子発芽阻止、胞子発芽以降の宿主への侵入阻止などの作用を示すことが確認されている。
ピフェントリン ピレスロイド系の殺虫剤	1977年に米国 FMC 社により開発されたピレスロイド系の殺虫剤である。昆虫の神経軸索の神経膜に作用し、ナトリウムチャンネルの働きを乱し、神経刺激の軸索伝導を阻害し、昆虫を死に至らしめる

農薬名	特徴
ピラクロストロビン ストロビルリン系の殺菌剤	ピラクロストロビンは 1993 年に BASF 社により発見されたストロビルリン系の殺菌剤であり、ミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害により、活性を有する。果樹、野菜、ウリ類などの斑点性落葉病、黒斑病、べと病、うどんこ病などを対象として登録された。商品名カルビオ
プロシミドン ジカルボキシイミド系殺菌剤	昭和56年(1981年)国内上市され、ウリ類や豆類の菌核病や灰色かび病の特効薬として使用されてきた。 有機塩素系農薬 殺菌剤 商品名:スミレックス
ボスカリド ニコチン酸アミド系の殺菌剤	アニリド系化合物の殺菌剤であり、1992年、ドイツの BASF 社により発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果がある。日本では 2005 年(平成 17 年)に果樹、野菜、ウリ類などの灰色かび病、菌核病の特効薬として登録された。果樹、野菜などの灰色かび病、菌核病の発生初期から優れた効果を示す。しかも比較的低温でも胞子発芽を阻害する。病斑が発生する前の早い時期の散布が有効といわれる。ボスカリドは葉内に浸透移行するので、散布後長期間効力が続く。
メタラキシル 殺菌剤	メタラキシルは、1973年にスイスのチバガイギー社によって開発された殺菌剤(アシアラニン誘導体)であり、作用機構は、菌体内におけるウリジンの RNA への取り込み、あるいは RNA、DNA 及び脂質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長及び胞子形成の阻害である。

2 放射性物質検査

(1) 水産物

平成 27 年 10 月から 12 月までに、27 魚種 64 検体の検査を実施しました。セシウム 137 を検出した検体が 2 検体ありましたが、基準値を超えるものはありませんでした。

産地別検体数 (検出検体数)

産地	検体数
1 宮城県	25
2 青森県	11
3 神奈川県	10
4 岩手県	8(2)
5 千葉県	7
6 北海道	3
計	64(2)

魚種別検体数 (検出検体数)

魚種	検体数	魚種	検体数
1 サワラ	7(1)	10 カツオ	2
2 メカジキ(フィレ)	7	11 サンマ	2
3 キンメダイ	6	12 ブリ(イナダ)	2
4 ヒラメ	5	13 マサバ	2
5 メバチマグロ (フィレ)	5	14 生カキ(生食用 むき身)	2
6 ブリ	3	15 アイナメ	1
7 ブリ(ワラサ)	3	16 アカカマス	1
8 マアジ	3	17 アカガレイ	1
9 ウバガイ	2	18 アンコウ	1(1)
		19 ウスメバル	1
		20 カワハギ	1
		21 サケ(フィレ)	1
		22 タチウオ	1
		23 ホウボウ	1
		24 ホタテガイ	1
		25 マイワシ	1
		26 マダラ	1
		27 サンコウメヌケ	1
		計	64(2)

検査結果

	検体名	都道府県	漁獲水域	収去日	Cs-134 (Bq/kg)		Cs-137 (Bq/kg)	
					結果	検出限界	結果	検出限界
1	アイナメ	青森県	青森県沖	11/10	不検出	0.754	不検出	0.813
2	アカカマス	神奈川県	神奈川県沖	11/6	不検出	0.740	不検出	0.821
3	アカガレイ	宮城県	宮城県沖	12/15	不検出	0.637	不検出	0.835
4	アンコウ	岩手県	岩手県沖	12/4	不検出	0.720	1.18	0.788
5	ウスメバル	青森県	青森県沖	10/21	不検出	0.718	不検出	0.904
6	ウバガイ(ホッキガイ)	青森県	青森県沖	12/22	不検出	0.700	不検出	0.735
7	ウバガイ(ホッキガイ)	青森県	青森県沖	12/25	不検出	0.811	不検出	0.808
8	カツオ	宮城県	宮城県沖	10/14	不検出	0.824	不検出	0.863
9	カツオ	宮城県	宮城県沖	10/21	不検出	0.818	不検出	0.802
10	カワハギ	神奈川県	神奈川県沖	11/17	不検出	0.930	不検出	0.929
11	キンメダイ	千葉県	千葉県沖	10/14	不検出	0.760	不検出	0.807
12	キンメダイ	千葉県	千葉県沖	10/21	不検出	0.577	不検出	0.933
13	キンメダイ	千葉県	千葉県沖	11/4	不検出	0.733	不検出	0.976
14	キンメダイ	千葉県	千葉県沖	12/15	不検出	0.778	不検出	0.791
15	キンメダイ	神奈川県	神奈川県沖	12/22	不検出	0.622	不検出	0.754
16	キンメダイ	千葉県	千葉県沖	12/25	不検出	0.621	不検出	0.810
17	サケ(フィレ)	青森県	青森県沖	10/21	不検出	0.631	不検出	0.713
18	サワラ(サゴシ)	岩手県	岩手県沖	10/14	不検出	0.817	不検出	0.972
19	サワラ	宮城県	三陸北部沖	10/16	不検出	0.777	不検出	0.898
20	サワラ	岩手県	岩手県沖	11/4	不検出	0.699	1.07	0.857
21	サワラ	岩手県	岩手県沖	11/10	不検出	0.840	不検出	0.796
22	サワラ	岩手県	三陸北部沖	11/17	不検出	0.836	不検出	0.814
23	サワラ	岩手県	岩手県沖	12/4	不検出	0.690	不検出	0.866
24	サワラ	岩手県	岩手県沖	12/25	不検出	0.776	不検出	0.900
25	サンマ	宮城県	三陸北部沖	10/6	不検出	0.756	不検出	0.690
26	サンマ	宮城県	宮城県沖	11/6	不検出	0.725	不検出	0.760
27	タチウオ	神奈川県	神奈川県沖	10/16	不検出	0.688	不検出	0.788
28	ヒラメ	青森県	青森県沖	10/2	不検出	0.628	不検出	0.932
29	ヒラメ	青森県	青森県沖	12/15	不検出	0.602	不検出	0.831
30	ヒラメ	青森県	青森県沖	12/25	不検出	0.791	不検出	0.771
31	ヒラメ	青森県	青森県沖	11/4	不検出	0.745	不検出	0.762
32	ヒラメ	青森県	青森県沖	11/27	不検出	0.788	不検出	0.874
33	ブリ	北海道	北海道沖	10/6	不検出	0.786	不検出	0.945
34	ブリ	宮城県	三陸北部沖	11/6	不検出	0.849	不検出	0.846

検体名	都道府県	漁獲水域	収去日	Cs-134 (Bq/kg)		Cs-137 (Bq/kg)		
				結果	検出限界	結果	検出限界	
35	ブリ	北海道	北海道沖	11/17	不検出	0.646	不検出	0.879
36	ブリ(イナダ)	神奈川県	神奈川県沖	10/6	不検出	0.710	不検出	0.726
37	ブリ(イナダ)	神奈川県	神奈川県沖	10/30	不検出	0.796	不検出	0.860
38	ブリ(ワラサ)	神奈川県	神奈川県沖	10/16	不検出	0.854	不検出	0.774
39	ブリ(ワラサ)	宮城県	三陸北部沖	12/2	不検出	0.765	不検出	0.688
40	ブリ(ワラサ)	千葉県	千葉県沖	12/22	不検出	0.650	不検出	0.772
41	ホウボウ	千葉県	千葉県沖	10/30	不検出	0.705	不検出	0.886
42	ホタテガイ	岩手県	岩手県沖	12/2	不検出	0.676	不検出	0.832
43	マアジ	神奈川県	神奈川県沖	10/16	不検出	0.890	不検出	0.967
44	マアジ	宮城県	宮城県沖	10/30	不検出	0.758	不検出	0.909
45	マアジ	神奈川県	神奈川県沖	11/6	不検出	0.730	不検出	0.808
46	マイワシ	宮城県	三陸南部沖	12/22	不検出	0.578	不検出	0.786
47	マサバ	宮城県	宮城県沖	10/6	不検出	0.741	不検出	0.838
48	マサバ	神奈川県	神奈川県沖	11/17	不検出	0.712	不検出	0.805
49	マダラ	青森県	青森県沖	11/27	不検出	0.690	不検出	0.802
50	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	10/2	不検出	0.675	不検出	0.792
51	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	10/14	不検出	0.925	不検出	0.840
52	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11/4	不検出	0.753	不検出	0.756
53	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11/10	不検出	0.696	不検出	0.764
54	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11/27	不検出	0.834	不検出	1.04
55	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12/2	不検出	0.691	不検出	0.772
56	メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12/4	不検出	0.687	不検出	0.897
57	メヌケ (サンコウメヌケ)	北海道	北海道沖	10/2	不検出	0.834	不検出	0.691
58	メバチマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	10/2	不検出	0.762	不検出	0.727
59	メバチマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11/27	不検出	0.610	不検出	0.862
60	メバチマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12/4	不検出	0.680	不検出	0.782
61	メバチマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12/15	不検出	0.647	不検出	0.842
62	メバチマグロ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11/10	不検出	0.790	不検出	0.878
63	生カキ (生食用むき身)	宮城県	宮城県海域	12/2	不検出	0.617	不検出	0.727
64	生カキ (生食用むき身)	宮城県	宮城県海域	10/30	不検出	0.769	不検出	0.966

(2) 農産物

平成 27 年 10 月から 12 月までに、14 種農産物（21 検体）の検査を実施しました。放射性物質を検出した検体はありませんでした。

産地別検体数

産地	検体数
1 茨城県	7
2 群馬県	4
3 埼玉県	3
4 神奈川県	2
5 千葉県	2
6 福島県	2
7 山形県	1
計	21

農産物別検体数

品名	検体数	品名	検体数
1 キュウリ	4	8 トマト	1
2 ニラ	3	9 ニンジン	1
3 ハクサイ	2	10 ネギ	1
4 ブロッコリー	2	11 ピーマン	1
5 キャベツ	1	12 ホウレンソウ	1
6 サニーレタス	1	13 ラ・フランス	1
7 ダイコン	1	14 レタス	1
		計	21

検査結果

品名	都道府県	収去日	Cs-134 (Bq/kg)		Cs-137 (Bq/kg)	
			結果	検出限界	結果	検出限界
1 キャベツ	神奈川県	10/23	不検出	0.659	不検出	0.877
2 キュウリ	群馬県	10/9	不検出	0.713	不検出	0.711
3 キュウリ	埼玉県	10/23	不検出	0.775	不検出	0.854
4 キュウリ	埼玉県	11/13	不検出	0.671	不検出	0.871
5 キュウリ	埼玉県	12/18	不検出	0.550	不検出	0.696
6 サニーレタス	茨城県	10/9	不検出	0.712	不検出	0.960
7 ダイコン	神奈川県	12/11	不検出	0.539	不検出	0.604
8 トマト	千葉県	10/9	不検出	0.729	不検出	0.713
9 ニラ	茨城県	10/23	不検出	0.677	不検出	1.03
10 ニラ	茨城県	11/13	不検出	0.977	不検出	1.01
11 ニラ	茨城県	12/18	不検出	0.730	不検出	0.962
12 ニンジン	千葉県	11/24	不検出	0.666	不検出	0.788
13 ネギ	福島県	12/11	不検出	0.927	不検出	0.697
14 ハクサイ	茨城県	11/24	不検出	0.686	不検出	0.788
15 ハクサイ	茨城県	12/11	不検出	0.808	不検出	0.783
16 ピーマン	福島県	10/9	不検出	0.927	不検出	1.08
17 ブロッコリー	群馬県	11/24	不検出	0.711	不検出	0.720

品名	都道府県	収去日	Cs-134 (Bq/kg)		Cs-137 (Bq/kg)	
			結果	検出限界	結果	検出限界
18 ブロccoli	群馬県	12/18	不検出	0.820	不検出	0.755
19 ホウレンソウ	群馬県	12/11	不検出	0.798	不検出	0.985
20 ラ・フランス	山形県	11/13	不検出	0.740	不検出	0.808
21 レタス	茨城県	11/13	不検出	0.712	不検出	0.808

(3) 福祉保健センターからの依頼検査

15 検体の依頼検査を実施し、放射性物質を検出した検体はありませんでした。

品名	分類	収去部署	買取日	Cs-134 (Bq/kg)		Cs-137 (Bq/kg)	
				結果	検出限界	結果	検出限界
1 牛乳	牛乳	西	10/19	不検出	0.767	不検出	0.768
2 牛乳	牛乳	西	10/19	不検出	0.891	不検出	0.746
3 牛乳	牛乳	西	10/19	不検出	0.782	不検出	0.781
4 清酒	一般食品	西	10/19	不検出	0.642	不検出	0.792
5 清酒	一般食品	西	10/19	不検出	0.764	不検出	0.739
6 調製粉乳	乳児用食品	西	10/19	不検出	1.31	不検出	1.38
7 ベビーフード	乳児用食品	西	10/19	不検出	2.37	不検出	2.68
8 牛乳	牛乳	戸塚	11/4	不検出	0.727	不検出	0.857
9 調製粉乳	乳児用食品	戸塚	11/4	不検出	1.42	不検出	1.74
10 調製粉乳	乳児用食品	戸塚	11/4	不検出	1.53	不検出	1.52
11 清酒	一般食品	戸塚	11/4	不検出	0.787	不検出	0.644
12 調製粉乳	乳児用食品	鶴見	10/29	不検出	0.665	不検出	0.909
13 ベビーフード	乳児用食品	鶴見	11/2	不検出	1.96	不検出	2.02
14 牛乳	牛乳	鶴見	11/4	不検出	0.760	不検出	0.893
15 牛乳	牛乳	鶴見	11/4	不検出	0.735	不検出	0.719

(4) 学校給食用食材の放射性物質検査

平成 27 年 10 月から 12 月までに学校給食用食材の放射性物質検査を 5 検体実施しましたが、いずれも不検出でした。

	検体名	検査日	Cs-134(Bq/Kg)		Cs-137(Bq/Kg)	
			結果	検出限界	結果	検出限界
1	牛乳	12/21	不検出	0.747	不検出	0.785
2	米	12/21	不検出	0.727	不検出	0.873
3	牛乳	12/21	不検出	0.638	不検出	0.759
4	麦	12/22	不検出	0.824	不検出	0.751
5	米	12/22	不検出	0.763	不検出	0.781

3 抗菌性物質検査

平成 27 年 10 月から 12 月までに養殖魚 5 検体の抗菌性物質検査を実施しましたが、いずれも不検出でした。

	収去品名	収去日	産地	結果
1	カンパチ(養殖)	10/27	鹿児島県	不検出
2	マダイ(養殖)	10/27	熊本県	不検出
3	シマアジ(養殖)	10/27	和歌山県	不検出
4	ブリ(養殖)	10/27	高知県	不検出
5	マダイ(養殖)	10/27	愛媛県	不検出

検査項目は別添

4 総水銀検査

平成 27 年 10 月から 12 月までに水産物 10 検体について、総水銀検査を実施しました。暫定的規制値を超えるものはありませんでした。

	収去品名	産地	収去日	検査結果(検出限界値)(ppm)
1	カンパチ(養殖)	鹿児島県	10/27	0.13(0.01)
2	マダイ(養殖)	熊本県	10/27	0.12(0.01)
3	シマアジ(養殖)	和歌山県	10/27	0.20(0.01)
4	ブリ(養殖)	高知県	10/27	0.23(0.01)
5	マダイ(養殖)	愛媛県	10/27	0.22(0.01)
6	マサバ	宮城県	11/20	0.08(0.01)
7	イサキ	長崎県	11/20	0.09(0.01)
8	アカハタ	長崎県	11/20	0.10(0.01)
9	ババガレイ(ナメタガレイ)	北海道	11/20	0.02(0.01)
10	アカカマス	神奈川県	11/20	0.02(0.01)

暫定的規制値 総水銀 0.4(ppm)

残留農薬検査項目

	農薬名		農薬名		農薬名		農薬名		農薬名
1	2-(1-ナフチル)アセタミド	56	キナロホス	111	ジメトン-S-メチル	166	ピリダフェンチオン	221	プロバニル
2	4_CPA	57	キノキソフェン	112	ジメベピラート	167	ピリフェノックス	222	プロバホス
3	BHC	58	キノクラミン	113	シラフルオフェン	168	ピリフタリド	223	プロバルギット
4	DDT	59	キントゼン	114	スピノサド	169	ピリプチカルブ	224	プロビザミド
5	EPN	60	クミルロン	115	スピロキサミン	170	ピリプロキシフェン	225	プロビドロジャスモン
6	MCPB	61	クレソキシムメチル	116	スルフェントラゾン	171	ピリミカーブ	226	プロフェノホス
7	TCMTB	62	クロプリネート	117	ターバシル	172	ピリミノバックメチル	227	プロボキスル
8	XMC	63	クロチアエジジ	118	ダイアジノン	173	ピリミホスメチル	228	プロマシル
9	アイオキシニル	64	クロフェンゾン	119	ダイムロン	174	ピリメタニル	229	プロマトリン
10	アクリナトリン	65	クロブロップ	120	チアクロプリド	175	ピロキロン	230	プロモキシニル
11	アザコナゾール	66	クロマゾン	121	チアベンダゾール	176	ピロクロリン	231	プロモプロピレート
12	アンフルオルフェン	67	クロマフェノジド	122	チアメキサム	177	フィプロニル	232	プロモホスエチル
13	アジンホスメチル	68	クロブロップ	123	チオベンカルブ	178	フェナミホス	233	プロモホスメチル
14	アセトクロール	69	クロラズラムメチル	124	チオメトン	179	フェナリモル	234	フロラズラム
15	アゾキシストロビン	70	クロリダゾン	125	チフルザミド	180	フェニトロチオン	235	ヘキサコナゾール
16	アトラジン	71	クロリムロンエチル	126	テクナゼン	181	フェノキサニル	236	ヘキサジン
17	アニコホス	72	クロルエトキシホス	127	テトラクロルピリンホス	182	フェノキシカルブ	237	ヘキサフルムロン
18	アマトリン	73	クロルタールジメチル	128	テトラコナゾール	183	フェノチオカルブ	238	ヘキシチアゾクス
19	アラクロー	74	クロルピリホス	129	テトラジホ	184	フェノトリン	239	ペナラキシル
20	アラマイト	75	クロルピリホスメチル	130	テニルクロール	185	フェノブカルブ	240	ペノキサコール
21	イサゾホス	76	クロルフェナビル	131	テブコナゾール	186	フェンアミド	241	ペノキスラム
22	イソキサチオン	77	クロルプロファム	132	テブチウロン	187	フェンクロルホス	242	ペルタン
23	イソキサチオンオキソ	78	クロクサロン	133	テブフェノジド	188	フェントエート	243	ペンシクロ
24	イソフェンホス	79	クロネブ	134	テブフェンピラド	189	フェンブコナゾール	244	ペンシルフロメチル
25	イソプロカルブ	80	クロペンジレート	135	テフルトリン	190	フェンブプロバトリン	245	ペンソフェナップ
26	イソプロチオラン	81	シアナジン	136	デルタメトリン及びトラロメトリン	191	フェンブプロビモルフ	246	ペンダイオカルブ
27	イプロジオン	82	シアノホス	137	テルブトリン	192	フェンヘキサミド	247	ペンディメタリン
28	イプロバリカルブ	83	ジウロン	138	テルブホス	193	フサライド	248	ペンフルラリン
29	イプロベンホス	84	シクラニド	139	トリアレート	194	ブタクロール	249	ペンフレセート
30	イマザリル	85	シクロエート	140	トリクロビル	195	ブタミホス	250	ボスカリド
31	イミダクロプリド	86	ジクロスラム	141	トリシクラゾール	196	ブピリメート	251	ホスマット
32	イメコナゾール	87	シクロルファムロン	142	トリコナゾール	197	ブプロフェジン	252	ホメサフェン
33	インドキサカルブ	88	ジクロトホス	143	トリデモルフ	198	フラザスルフロ	253	ホルクロルフェニユロン
34	エスプロカルブ	89	ジクロフェンチオン	144	トリブホス	199	フラムブロップメチル	254	ホルモチオン
35	エタメツルフロメチル	90	ジクロホップメチル	145	トリフルムロン	200	フラメビル	255	ホレート
36	エタルフルラリン	91	ジクロメジン	146	トリフルラリン	201	フルアクリリム	256	マラチオン
37	エチオフェンカルブ	92	ジクロラン	147	トリプロキシストロビン	202	フルキンコナゾール	257	ミクロブタニル
38	エチオン	93	ジクロブロップ	148	トルクロホスメチル	203	フルジオキソニル	258	メカルバム
39	エトキサゾール	94	ジクロロペンゾフェノ	149	ナフタラム	204	フルシラゾール	259	メソスルフロメチル
40	エトキシスルフロ	95	ジスルホトン	150	ナフロアニド	205	フルトラニル	260	メタベンズチアズロン
41	エトフェンブックス	96	シニドエチル	151	ナフロバミド	206	フルトリアホール	261	メタラキシル及びメフェノキサム
42	エトメセート	97	シハロホップチル	152	ニトタールイソプロビル	207	フルバリネート	262	メチダチオン
43	エトプロホス	98	ジフェナミド	153	バクプロトラゾール	208	フルフェナセット	263	メキシクロール
44	エトリムホス	99	シフルフェナミド	154	バラチオン	209	フルフェノクスロン	264	メキシフェノジド
45	エンドスルファン	100	ジフルフェニカン	155	バラチオンメチル	210	フルフェンビルエチル	265	メスラム
46	エンドリン	101	ジフルベンズロン	156	ハロキシホップ	211	フルミオキサジン	266	メトブレン
47	オキサジアゾン	102	シプロジニル	157	ハロスルフロメチル	212	フルミクロラックベンチル	267	メトミノストロビン
48	オキサジキシル	103	シメコナゾール	158	ピコリナフェン	213	フルメツラム	268	メトラクロール
49	オキサジクロメホ	104	ジメタトリン	159	ピフェノックス	214	フルリドン	269	メビンホス
50	オキシフルオルフェン	105	ジメチペン	160	ピフェントリン	215	プレチラクロール	270	メフェンビルジエチル
51	オリザリン	106	ジメチリモール	161	ピベロホス	216	プロシミド	271	モノクロトホス
52	カズサホス	107	ジメテナミド	162	ピラクロストロビン	217	プロチオホス	272	モノリニユロン
53	カルバリル	108	ジメトエート	163	ピラゾスルフロエチル	218	プロバキサホップ	273	リニユロン
54	カルフェントラゾンエチル	109	ジメトモルフ	164	ピラゾホス	219	プロバクロー	274	リンデン
55	カルプロバミド	110	シメトリン	165	ピラフルフェンエチル	220	プロバジン	275	ルフエスロン

※農作物によって検査項目は異なります。

LCMS/MSによる抗菌性物質検査項目

抗生物質検査項目

	薬品名		薬品名		薬品名
1	テトラサイクリン	2	オキシテトラサイクリン	3	クロルテトラサイクリン

合成抗菌剤、内寄生虫用剤検査項目

	薬品名		薬品名		薬品名
1	クロピドール	20	モランテル	39	スルファメキサゾール
2	クロルスロン	21	マルボフロキサシン	40	スルファメキシピリダジン
3	ダノフロキサシン	22	ナリジクス酸	41	スルファジメトキシ
4	デキサメタゾン	23	ナイカルバジン	42	スルファメキシジアジン
5	ジアベリジン	24	オフロキサシン	43	スルファモノメトキシ
6	ジクラズリル	25	オルビフロキサシン	44	スルファニトラン
7	ジシクラニル	26	オルメトプリム	45	スルファピリジン
8	ジフロキサシン	27	オキシリニック酸	46	スルファキノキサリン
9	エンロフロキサシン *1	28	ピロミド酸	47	スルファチアゾール
10	エリスロマイシン	29	ピランテル	48	スルファトロキサゾール
11	エトバベート	30	ピリメタミン	49	スルフィソゾール
12	ファムフル	31	サラフロキサシン	50	チアベンダゾール *3
13	フェノブカルブ	32	スピラマイシン *2	51	チアンフェニコール
14	フロルフェニコール	33	スルファプロモメタジン	52	チアムリン
15	フルベンダゾール	34	スルファセタミド	53	トリメトプリム
16	フルメキン	35	スルファジアジン	54	タイロシン
17	レバミゾール	36	スルファジミジン	55	キシラジン
18	リンコマイシン	37	スルファエトキシピリダジン		
19	メベンダゾール	38	スルファメラジン		

検査項目は検体により異なります

*1 エンフロキサシン及びその代謝物であるシプロフロキサシンの和

*2 スピラマイシン I 及びネオスピラマイシン I の和

*3 畜水産物:チアベンダゾール及び5-ヒドロキシチアベンダゾールの和 その他の食品:チアベンダゾールのみ